

西彼杵「学びの共同体」 第6回公開授業研究会

6月19日（月）、西彼杵高校にて標記研究会を実施しました。本校は「学びの共同体」の授業システムによる協同学習を本格的にスタートさせて今年3年目を迎えます。今年度は「”磨く”～原点回帰～」をテーマとして、【一人残らず、質が高く学ぶ授業】を目標に全学年・全教科で取り組んでいます。

当日は、西海市杉澤市長様、市内小中学校・県内高等学校の教師、行政関係、地域の皆様他約40名の方々に参観して頂きました。また、「学びの共同体」スーパーバイザーであられる、永島孝嗣先生（麻布教育研究所特別研究員）よりご講演いただきました。取組当初の本校の様子をご存じの永島先生からは、生徒達の学びへと向かう姿の変化について高く評価していただきました。

<公開授業の様子>



【1の2】化学基礎
分子模型を用いて構造式を考えます。



【2の1】英語表現Ⅰ
助動詞を用いて表現します。



【6月21日付け長崎新聞】

<中心授業（3の3）の様子>



<永島先生の講演>

